[Mercedes] EFB パーキングブレーキ整備モード(例:X166)

概要

「パーキングブレーキ整備モード」は以下の作業を行う時に使用します。

- ・ブレーキパッドの交換
- ・ブレーキキャリパーの脱着
- ・EFB アクチュエーターの脱着

手順/操作

1. 整備モード開始(キャリパ開く)方法

1.	イグニションスイッチを OFF にした後、 ダイアグコネクターに TPM-R を接続します。 その後、イグニションスイッチを ON にします。	
2.	『メーカー選択』画面から 〔輸入車〕 - 〔MERCEDES〕 を選択して [ENTER] を押します。	メーカー選択 Vbat 14.01 V 国産乗用車 VW 輸入車 AUDI 国産トラック MERCEDES OBDII BMM HV整備モード MINI HV整備モード ALFAROMEO FIAT J ENTER:選択 EXIT: 戻る
З.	『車種選択』画面が表示されますので、 車種を選択して、[ENTER] を押します。	クラス選択 Weat 13.93 V CLA クラス □ CLK クラス □ CLS クラス □ GLS クラス □ SL クラス □ V クラス □ ENTER : 選択 EXIT : 戻る

		モデル選択 ^{Vbat 13.97 V} 166 ENTER:選択 EXIT:戻る
4.	車両情報の読出しを行われますので、 しばらくお待ち下さい。	イニシャライズ中… しばらくお待ち下さい 0% 873 (GLS 550) 車両情報 Vbat 13.95 V クラス: GLS クラス モデル: 166 車種: 873 (GLS 550) エンジン: MED1777 (M278) ENTER : 次へ EXIT : 戻る
5.	『メインメニュー』画面から <mark>〔作業サポート〕</mark> を選択して [ENTER]を押します。	MERCEDES メインメニュー ^{Vbat 13.93 V}
6.	『作業サポート』画面から、 〔EPB 取付け位置〕 を選択して [ENTER] を押します。	作業サポート Wbat 13.98 W 車体番号読取 サービスインターバルリセット EPB 取付け位置 パッテリ交換 スタータ交換 車両情報 ENTER:選択 EXIT:戻る

7.	EPB 取付け位置についての説明が 表示されますので、内容を確認して [ENTER] を押して下さい。	EPB 取付け位置 前提条件: ・車両が停止状態である必要があります。 ・車両が動かないように固定します。 ・パーキングブレーキを解除します。 ENTER:次へ EXIT:中止	Vbat 13.96 V
8.	『EPB 取付け位置』画面から、 【移動(キャリパを開く)】 を選択して [ENTER] を押します。	EPB 取付け位置 移動(キャリバを開く) ^{解除(キャリバを閉じる)} ENTER:選択 EXIT:戻る	Vbat 13.97 V
9.	整備モード開始の画面が表示されますので、 [ENTER] を押します。	EPB 取付け位置 取付け位置へ移動します。 ENTER:実行 EXIT:中止	Vbat 13.94 V
10.	整備モードへ移行されます。	EPB 取付け位置 ^{移動中} しばらくお待ち下さい	Vbat 13.94 V
11.	「取付け位置へ移行しました」の画面が 表示されましたら、イグニッションスイッチを OFF にして交換作業を行って下さい。	EPB 取付け位置 取付け位置へ移動しました。 ENTER/EXIT:終了	Vbat 13.94 V



2. 整備モード終了(キャリパ閉じる)方法

「 <mark>1.整備モード開始(キャリパ開く)方法</mark> 」の 1~8 迄進めて下さい。				
1.	『EPB 取付け位置』画面から、 〔移動(キャリパを閉じる)〕 [ENTER] を押します。	EPB 取付け位置 移動(キャリバを開く) 解除(キャリバを閉じる) ENTER:選択 EXIT:戻る		
2.	「整備モードを解除します」画面が 表示されますので、[ENTER] を押して下さい。	EPB 取付け位置 ^{Vbat 13.97 V} 取付け位置を解除します。 ENTER:実行 EXIT:中止		
з.	整備モードの解除が開始されます。	Vbat 13.96 V 解除中 しばらくお待ち下さい		
4.	「取付け位置を解除しました」の画面が 表示されましたら、パーキングブレーキが 作動するか確認して下さい。 その後、故障コードを消去して下さい。	EPB 取付け位置 Wbat 13.98 V 取付け位置を解除しました。 ENTER/EXIT:終了		

